

奈良県山の日・川の日 「山もり・てんこ森」イベント報告

羽尻 嵩



7月15日(月・海の日) 10:00~15:00

「山もり・てんこ森」のイベントが高取町の森林技術センターで開かれました。主催は、奈良県の「ポスト全国豊かな海づくり大会実行委員会」です。

海のない奈良県ですが、この海の日に「山と川の恵みに感謝する」イベントを持つことになり、我々の会もこのイベントに毎年出展してきました。

今年は、竹細工のブンブンゴマと大王松の松ポックリを使ったノラクロ(子犬)ストラップで、特に工作材料の準備をしていただいた村上さんと桜木さんに大変お世話になりました。



早朝から14名のスタッフが現地に集まって、9時過ぎには準備完了でした。

10時から出展。雨模様の天気のためか、最初は参加者の出足が少なく、どれだけ来てくれるかなど心配していましたが、そのうち天候もよくなり、沢山の子どもたちと保護者で満席になってきて、スタッフも全員総出で大忙しでした。



1時頃が集客のピークで、スタッフのアットホームな対応もあり、特に私たちのブースは人気があったようです。



今回の森林技術センターでの、我々以外の出展は、ガリガリトンボなどの自然工作、木工工作、キハダの木の皮で染め物体験、割り箸作り、丸太のポックリ作りなどの他、森林インストラクターの案内でセンター内の樹木を観察して歩く企画、林業機械操作体験、スギバイオリンとスギチェロの二重奏コンサートなどもあり賑わっていました。

工作の使用数は、ブンブンゴマが145セット、ノラクロストラップが100セットでした。

スタッフ14名の皆さん、ご苦労さま。お土産は子どもたちの笑顔でした。